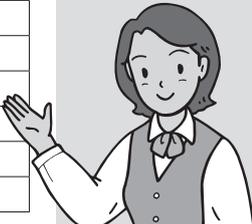
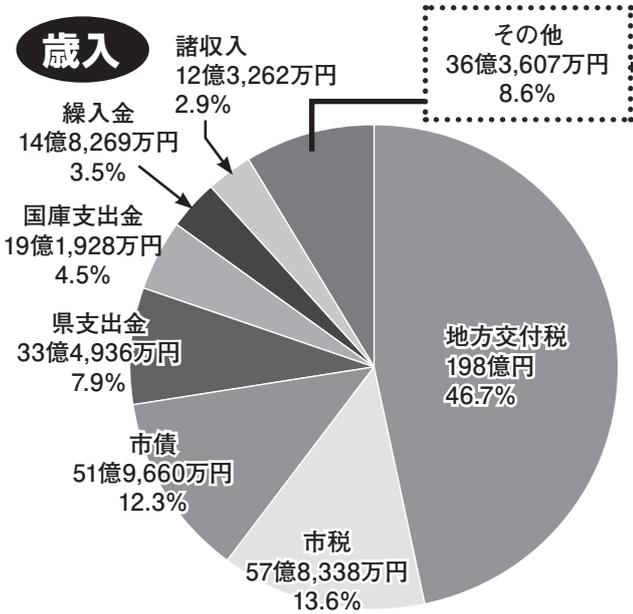


平成20年度 当初予算の概要をお知らせします



平成20年度の当初予算は、一般会計で424億円（前年度比28億8,000万円の減）、特別会計をあわせた総額で647億8,821万円（前年度比113億5,457万円の減）となりました。歳入では、市税、地方交付税、国・県支出金の減少が見込まれ、歳出では、人件費や投資的経費が減少しているものの、公債費が増加しており、引き続き厳しい状況にあります。平成20年度当初予算は、「美しく、環境にやさしい島づくり」に向けて、9つの重点項目を掲げ、限られた財源の重点的・効率的な配分に努め予算編成を行いました。



その他には、使用料及び手数料（9億2,705万円）、地方消費税交付金（6億8,000万円）、地方譲与税（6億2,508万円）、分担金及び負担金（4億80万円）、繰越金（4億円）などがあります。

項目	金額 (億円)
市民税	23億7,595万円
固定資産税	27億7,481万円
軽自動車税	1億9,543万円
市たばこ税	3億5,159万円
入湯税	8,560万円

みなさんに納めていただく市税は、前年度に比べ2億8,597万円の減、また、歳入の多くを占める地方交付税が3億円の減となるなど、財源確保が大変厳しい状況にあります。そのほか、主なものでは、市債が10億360万円の減、国・県支出金が5億8,739万円の減、繰入金が5億6,538万円の減となっています。

◆市税を市民一人あたりに換算すると負担額は8万7,108円になります。

市民税	固定資産税	軽自動車税	市たばこ税	入湯税
3万5,786円	4万1,794円	2,943円	5,296円	1,289円

※（平成20年2月29日現在の人口66,393人で計算しています。）

◆特別会計 特別会計は、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理する会計で、国民健康保険特別会計など14会計があります。（単位：万円）

会計名	20年度予算	19年度予算	増減額
国民健康保険	737,450	730,150	7,300
老人保健	73,970	907,340	△833,370
後期高齢者医療	80,900	0	80,900
介護保険	595,260	570,400	24,860
簡易水道	212,510	236,190	△23,680
下水道	490,150	591,530	△101,380
土地取得	726	1,409	△683
宅地造成	982	980	2
歌代の里	45,200	46,500	△1,300
五十里財産区	72	70	2
二宮財産区	646	774	△128
新畑野財産区	597	748	△151
松ヶ崎財産区	7	7	0
真野財産区	351	181	170

◆公営企業会計 公営企業会計は、民間企業と同じような経営をしている事業で、水道事業会計、病院事業会計があります。（単位：万円）

会計名	20年度予算	19年度予算	増減額		
水道事業	収益的	収入	115,903	112,660	3,243
		支出	110,443	108,990	1,453
	資本的	収入	127,271	108,695	18,576
		支出	183,122	169,596	13,526
病院事業	収益的	収入	271,424	275,223	△3,799
		支出	312,018	320,314	△8,296
	資本的	収入	24,522	24,775	△253
		支出	34,036	24,875	9,161

◆市債の状況 市債は、市が大きな事業を実施する時に借り入れるお金で、市の借金にあたります。

会計名	18年度末現在高	19年度末現在高見込	20年度末現在高見込	
一般会計	604億6,879万円	605億6,437万円	584億2,535万円	
特別会計	簡易水道	60億5,433万円	61億8,741万円	63億4,728万円
	下水道	235億9,176万円	263億4,159万円	267億8,556万円
	土地取得	3,018万円	2,393万円	1,767万円
	宅地造成	228万円	0	0
公営企業会計	水道事業	73億6,647万円	81億6,387万円	86億5,099万円
	病院事業	19億7,970万円	17億5,271万円	14億9,736万円